

湯梨浜学園中学校・高等学校は、令和6年度（2024年度）から文部科学省より



**スーパーサイエンスハイスクール (SSH)** に指定されました。

## 第1期 研究開発課題

地域の活力を引き出し恒久的な環境保全を実現する  
科学的人材を育成する教育プログラムの開発

5文科初第2130号  
スーパーサイエンスハイスクール  
指定書

学校法人湯梨浜学園 湯梨浜学園中学校・高等学校  
スーパーサイエンスハイスクール  
実施要項(平成14年4月10日文部  
科学大臣決定)に基づき貴校を  
令和6年4月1日から令和11年3月31日  
までスーパーサイエンスハイスクール  
に指定します

文部科学大臣 盛山正仁

文部科学省が指定する「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」は、先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的な探究能力等を培うことで、将来社会を牽引する科学技術人材を育成するための取り組みです。SSHでは、「科学への夢」、「科学を楽しむ心」を育み、生徒の個性と能力を一層伸ばしていくことを目指しています。

本校では自然科学分野と人文科学分野の双方の観点から物事を捉えられるよう独自のカリキュラムによる授業、大学・研究機関との連携による特別プログラムを実施します。また、地域環境の特色を活かした課題研究に取り組むなど、普段の学校生活では出会えない人との出会い、交流、SSH研修を通じて、実際に社会がかかえる課題について解決する能力を育みます。



### 科学的探究心の育成

事象の現状把握・現状分析・原因究明ができる人材を育成する。

身近な地域課題の調査  
高大接続特別講義  
教科横断型探究プログラム

### 情報発信力の育成

日本語、英語の言語能力を向上させ、相手にわかりやすく伝える力を育成する。

ICTツールを活用できる人材を育成する

GSE プログラム  
国外研修プログラム  
課題研究成果発表会

### 地域・企業との連携

地域企業・団体もつ、科学的財産を活用した体験活動を行い、科学的スキルを育成する。

実験手法や研究手法を考え、実際に解決に向けた行動ができる人材を育成する。

環境 SE  
体験型探究活動  
企業訪問・フィールドワーク

## 国際ソロプチミスト「夢を拓く女子中高生のためのキャリア・サポート」

SSH プロジェクトの1つとして、「理工系領域を志す女性研究員の育成」があり、湯梨浜学園では5月23日（木）、本校の女子中学生全員を対象として、「キャリアサポート」研修会を実施しました（主催：国際ソロプチミスト倉吉）。研修の目標は、自らの価値観や可能性を客観的に見つめなおし、各々のキャリア選択の可能性を広げるためのものでした。ワークショップのすべてのアクティビティはグループ活動から成り、意見交換に必要とされる基本的な三原則（積極的に発言する・秘密は守る・皆の考えを尊重する）に基づき、他の意見を否定することなく、自由に発言を行いました。各自の持つ価値観から見出されるキャリアのタイプを「芸術的」、「現実的」、「起業家的」、「社会的」、「定型的」、「探求的」の6つに分類し、キャリアの可能性を探りました。



また希望のキャリア実現に対し、その成功を妨げうる障害を想定（課題設定）し、物事の本質を見極め、分析したうえで乗り越えるための解決策の検証を行いました。この一連の活動は国際ソロプチミストアメリカ連盟の公式資料に基づいています。今後の探究活動で必要とされる「生徒自らが課題を見つけ、取り組む」という探究活動の資質「思考力、判断力、表現力」向上の一助となることを期待しています。



## 「地域社会」

中学1年生のSSH授業として、「地域社会」を実施しています。この授業では、統計データから時系列比較や他県との比較を行って鳥取県を分析することを目標としています。まず1学期はデータの見方や探し方、仮説の立て方や検証の仕方を確認しながら学んでいきます。はじめからはっきりとした答えが出るものではありませんが、グループでの話し合いでは、生徒は楽しみながらユニークな意見を出し合い、仮説を立てています。その後、全員の前で積極的に自説を発表しています。2学期以降はグループごと研究を進めていきますが、その準備が着々と進んでいます。

